

どう攻める？初めての破壊訓練！！

～所属に来たばかりの兼務学生9名が参加～

武蔵野消防署

令和5年10月11日から10日間、解体建物を利用した破壊訓練を実施しました。今回はじめて破壊訓練に参加した兼務学生は、日常生活に使用されていた部屋の中を実際に検索したり、窓を万能斧で恐る恐る叩き割ったり等、貴重な経験ができました。

参加した学生は「学校で単管を切断したことはありましたが、今回は本物のドアを切断させてもらいました！最初は苦戦しましたが、力の入れ方と正しい姿勢を教わってコツを掴み、4回目にはスムーズに切ることができました！！」と、キラキラした目で話してくれました。

今回の経験は未来ある兼務学生にとって大変貴重であり、今後の現場活動に活かしてくれることを期待しています。

